

OTの多様な働き方

精神・身体を経験を生かして広がるOTの世界

作業療法士は既存領域を軸として、あらゆる場面で活躍の場を拡げています。幅広い現場で活躍できることが「作業療法」の魅力だと思いますが、今働いている現場から外に目を向けたり、実際に実働したりすることは少し勇気のいることかもしれません。

この研修会では、精神・身体領域で働いていた作業療法士がどのように新たな道に進んだのかをご教示いただきます。作業療法の多様性について、皆で感じて考える機会になることを願っています。



【講師紹介】

照井林陽先生

any-sign lab主宰

精神科医療機関に勤めた後、作業療法士養成校で教育に携わる。また、大学院で一次予防の産業精神保健をテーマに研究。作業療法士20年目の現在は個人事業主として、専門学校、大学、企業におけるカウンセリング、メンタルヘルス支援等を請け負って実践している。

三宅円夏先生

あざみのヒルトップ所属
マドリエ主宰

リハ病院で6年勤務。結婚・出産を機に転職し、デイケア、老人保健施設を経て、現在は訪問看護ステーションで訪問リハに従事。2019年から個人事業を開始。空き家を利用した居場所カフェの立ち上げ、地域活動講師、体操教室主催、商業施設イベント開催など、多様な働きで活躍している。

2023年10月27日（金） 18:00～20:00

17:45 入室開始
18:00 開会の挨拶
18:05 講義① 45分
18:55 講義② 45分
19:40 質疑応答
19:55 閉会の挨拶
20:00 閉会

参加費:イベントペイ

- | | |
|------------|--------|
| ①OT協会・都士会員 | 1.000円 |
| ②非会員・他職種 | 2.000円 |
| ③学生 | 無料 |

問い合わせ：研修担当 原田
ot.kitatama@gmail.com

参加申し込みフォーム

